

会 議 録 ( 1 )

会 議 の 名 称	令和6年度第1回入間市立図書館協議会
開 催 日 時	令和6年6月21日(金) 午後2時00分 開会 ・ 午後3時30分 閉会
開 催 場 所	入間市教育センター 会議室
議 長 氏 名	会長 清水繁
出席委員(者)氏名	清水繁、森谷秀一、塩澤榮一、北村陽子、松田千代、石川京子、多田麻由美、浅地由紀子、青山衣津子、島津恵子
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	館長 平岡康子、主幹 松本智、副主幹 松下麗比奈、西武分館長 本田潤一
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 図書館協議会の所掌事務と運営について 3 会長及び副会長の選出 4 会長及び副会長あいさつ 5 報告事項 (1) 令和5年度図書館利用状況について (2) 令和6年度事業計画について (3) クラウドファンディング型ふるさと納税について (4) 金子分館の臨時休館について 6 その他 7 閉会 (すべて公開)
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	・ 次第 ・ 入間市立図書館協議会委員名簿 (P1) ・ 職員名簿 (P2) ・ 「図書館協議会の所管事務と運営について」 (P3~P4) ・ 令和5年度図書館利用状況について (P5~P9) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span> ・ 令和6年度入間市立図書館事業計画 (P10~P13) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料2</span> ・ クラウドファンディング型ふるさと納税 (P14) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料3</span> ・ 金子分館臨時休館のお知らせ (P15) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料4</span> ・ 入間市立図書館設置及び管理条例 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参考資料</span>

事務局職員職氏名	部長 浅見泰志、次長 佐藤政史、館長 平岡康子、主幹 松本 智、 副主幹 松下麗比奈、主任 佐藤敏章 主任 松橋 茂子
会議録作成方法	要点筆記方式

## 会議録(2)

### 議事の概要(経過)・決定事項

#### 1.開会

#### 2.図書館協議会の所管事務について説明

委員10名のうち3名が新任であるため、図書館協議会の所管事務について資料(P3~4)に基づき説明を行った。

#### 3.会長及び副会長の選出

立候補、委員による推薦はなし。委員の互選により、次のとおり会長及び副会長が選出された。

会長 清水 繁  
副会長 森谷 秀一

#### 4.会長および副会長あいさつ

#### 5.報告事項

- (1) 令和5年度図書館利用状況について
- (2) 令和6年度事業計画について
- (3) クラウドファンディング型ふるさと納税について
- (4) 金子分館の臨時休館について

#### 6.その他 図書館協議会連絡用メールアドレス登録について

#### 7.閉会

会議録(3)

発言者	発言内容
松本主幹	<p>報告事項                      (1) 令和5年度図書館利用状況について                      (資料 P5～P9 に基づき説明)</p> <p>令和5年度図書館利用状況についてご説明いたします。                      5ページから9ページの資料1をご覧ください。                      年度別入館者数・利用者数(貸出者数)・利用状況(貸出点数)について、令和元年度から令和5年度までの推移を示しています。                      図書館の年度別利用状況は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度に大きく減少したものの、令和5年度には令和元年度比で、入館者数は85%まで回復し、貸出者数及び貸出点数につきましては、それぞれ9割弱(87%)まで回復しました。                      令和5年度は、前年度と比べると、入館者数は8%増加し、貸出者数4.6%増・貸出点数3.2%増となり、移動図書館を除き増加しています。                      以上で説明を終わります。</p>
森谷副会長	<p>入館者数が令和5年度は54万人で、コロナ前と比較して77%まで回復したということですが、令和4年度から令和8年度までの間の基本計画の中で、令和8年度の目標値が入館者数72万人で計画しています。令和4年度からこれで半分経っているので、基本計画の見直しをして実態に合った値にした方が良いのではないかと思います。入館者数が増えていくことは希望しますが、人口も減っているし少子高齢化ということもあって、なかなか簡単ではない。それよりも実態に合わせた手の届くような目標にした方が良くと思います。中間見直しをした方がよろしいと思います。</p>
平岡館長	<p>利用状況については、なかなかピーク時の数字には戻らない状況です。以前のような賑わいのある図書館になるよう努力してまいりたいと思いますが、数字の見直しというのにも必要かと思っています。基本計画ですが、令和8年度までということで次の計画の策定にむけて事務局でも整理して、皆様方からご意見をいただく機会を設けたいと思います。</p>
松田委員	<p>図書館を利用している方が減ってきているということですが、増やしていくためにはどのような方策を講じられているか伺います。</p>
平岡館長	<p>まずは資料の充実を図りたいと思っております。限られた予算ではありますが、古くなったものは除籍をしながら更新を図っていきます。また、子どもに対しては、おはなし会などに来ていただくことや学校との連携を深めながら図書館の利用促進を図っていききたいと思います。</p>
松田委員	<p>資料の充実やおはなし会や事業をやっているということをどこにどのように発信しているのでしょうか。図書館だよりはいろいろなことが書いてありますが、そろそろSNSを開設してもよいのではないのでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>図書館チャンネルみたいなものなど。図書館の方はFMチャッピーに出られたりしています。あまり図書館に来ていない若い方の情報源はそれかもしれない。そういうものに図書館の情報を出すということと、広報に1年に1回図書館の特集をしてほしい。読書週間などに図書館の情報を出していただけると少なくとも目にする方が多いと思います。図書館の中で来た人がわかるのではなく外に見ていただけるもの、おはなし会の幟などのように外から見えるものは大事だと思います。そういうことを検討していただけるとよいと思います。</p>
平岡館長	<p>「広報いるま」など従来の紙媒体による広報だけでなく、SNSを通じた広報活動について検討したいと思います。</p>
森谷副会長	<p>おはなし会の幟旗を西武分館でもすぐに作っていただき対応が早くて感心しました。</p>
清水会長	<p>6ページの貸出者数について、コロナから年度ごとに増えてきている中で、移動図書館だけが減ってきています。近くに図書館がない地域や乳幼児・小さいお子さんや高齢者がなかなか図書館に行けない中で移動図書館の役割は非常に大きいと思います。それについて原因や要因があれば聞かせてください。</p>
平岡館長	<p>移動図書館は現在小学校16校中8校に行っています。小学校の休み時間や放課後を利用して本を借りていただいているところですが、昨年度は学校のカリキュラムと移動図書館の時間が合わないことがあり、児童の利用が少なかったことが利用の減少の要因と考えています。今年度は事前に各校の利用しやすい時間に行けるよう、他のステーションと入れ替えてスケジュールを組み直しているところです。</p>
清水会長	<p>8ページの資料点数の図書館資料というのは図書館に入ると目にする本だけがこの点数になっているのでしょうか。私は特に外国の小説を読むのが好きで、インターネット等でおすすめの本をチェックして読んでみたいと思うのですが、いざその本をさがすと本棚に入っていない。検索すると閉架書庫に入っている本もあります。お願いすればすぐに出してもらえますが手に取ってどういう本か見たいので、できれば過去の名作も少しでも入れ替えていただければ良いと思います。</p>
平岡館長	<p>皆様が目にする開架に本を多く並べた方が市民の方により多く手に取ってもらえると承知はしておりますが、限られたスペースになりますので、あまり利用がなくなったものなどは書庫にしまうこととなります。過去の名作などは、展示等で皆様の目につく機会を設けたいと考えています。</p>
北村委員	<p>初めて参加させていただき、入間市の図書館の利用状況を初めて知りま</p>

発 言 者	発 言 内 容
多田委員	<p>した。確かに生徒たちはなかなか本を読まないと思いますので、教員がおすすめる本を長期休みの前などに冊子を作って渡したりします。それでもなかなか読まないというのが現状です。でも、本を読むことによって人は救われたり考え方が深まったりすることが多いので、本をどうやったら読ませられるか、本に興味を持たせられるかを日々考えているところで。生徒たちは調べのことをSNSで調べます。ものごとを考えたり知ったりしていくときは、中心部分から周りを知ることにより、それが深くなるので、SNSよりも本を通じて知っていく方が実は深いということを生徒たちが分かっていけると良いと思います。</p> <p>藤沢分館のおはなし会は毎週木曜日の午前11時からやっているのですが、今のお子さんは2歳になるとプレ保育で幼稚園に行くことが多かったです。11時に来られるお子さんは2歳になるぐらいまでになります。本の内容よりも手遊びやわらべうたをするほうが喜んでいるような感じもします。季節ごとのイベントは小学生ぐらいのお子さんもたくさん来ていただけるのでやりがいがありますし、リアクションをみてこちらも楽しく対応できますので、おはなし会とイベントは全く別のものになります。毎週11時からのおはなし会は、赤ちゃん連れのお母さんは時間通りに出るのが難しいというのがあります。お母さんどうしが図書館というものに馴染んで、ここに来ると知り合いのお母さんがいるというのを感じてほしいと思います。</p>
石川委員	<p>イベントや行事に来ていただくには、小さいうちから親子で図書館に足を運んでいただきたいというのがあります。でもなんだか行きづらいということもあります。小さなお子さんが土足ではなく親子で絵本を選べるような、楽しく過ごせる環境設定も大事と思います。</p>
平岡館長	<p>親子で図書館に来られるように環境が整えられると良いと思います。既存の環境を変えるというのは難しいことではありますが、参考にさせていただきたいと思います。</p>
松下副主幹	<p>(2) 令和6年度事業計画について (資料P10～P13に基づき説明)</p> <p>令和6年度図書館本館及び宮寺配本所の事業計画について報告いたします。10ページの資料2をご覧ください。</p> <p>令和6年度も、例年と概ね同様の事業を計画しています。</p> <p>5月～7月にかけて、図書館利用教室と施設見学を行っています。</p> <p>図書館利用教室は、小学2年生を対象に、各小学校に図書館職員が出向いて図書館の使い方や本の紹介を行う事業です。また、図書館施設見学は小学3年生を対象に、各小学校の児童に学年単位で図書館を訪問してもらい、館内を職員の案内のもと見学して、その機能・役割を理解してもらう事業です。</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>本田西武分館長</p>	<p>また、年間をとおして、市役所各関係課との連携事業を行ってまいります。主に資料の特別展示ですが、8月の「入間市平和祈念資料展」参加は人権推進課と、9月の「入間市自然展」参加は農業振興課と、10月の「認知症ブックフェア」は高齢者支援課と、11月の「児童虐待防止月間関連図書展示」は子ども支援課と、「パープルリボン運動展示」は人権推進課と、2月の「人生会議関連図書展示」は高齢者支援課と共催で予定しています。</p> <p>宮寺配本所では、5月と10月におはなし会を行うほか、前年度同様に本の入れ替えを行います。5月のおはなし会では、絵本作りの工作も取り入れ、9名の親子に参加していただきました。</p> <p>年間を通して、ブックスタート関連事業として、健康福祉センターが行っている各地区センターでの「赤ちゃんサロン」に出向き、赤ちゃんと保護者に向けて読み聞かせ等を行う事業を開始します。</p> <p>また、前回の協議会でお話もありました大型紙芝居の舞台の貸出しについてですが、今年度、本館で貸出用に1台購入しました。現在、貸出に向けて運用基準を整えるなど準備中ですので、準備でき次第、貸出を開始する予定です。</p> <p>最近、茶のくに出前講座として行っている「読み聞かせ講座」の依頼も増えており、乳幼児へのサービスの必要性を現に感じているところです。また、昨年度に再開した赤ちゃんおはなし会や「赤ちゃんサロン」での読み聞かせなども行うことで、1年間を通し、特にこども向けサービスに重点を置き、子育て支援の充実及び子どもの読書活動の推進を図ってまいります。</p> <p>また、事業計画表に具体的な記載はありませんが視覚障害者へのサービスとして、デイジー図書の作製と貸出や対面朗読も予定しております。</p> <p>昨年度は朗読ボランティア「はづき」の皆様にご協力いただき、2点のデイジー図書を作製していただきました。今年度も数点の作製を予定しているところです。</p> <p>以上、今年度も読み聞かせボランティアの「どんぐり」の皆様を始めとするボランティアの皆様のご協力をいただきながら、学校や関係各課と連携・協力し、図書館が担うべきサービスの提供・充実を図っていきたくと考えております。</p> <p>指定管理者として4年度目となる令和6年度は、指定管理3年間で培ってきた地域連携を更に強化することで、図書館利用者にとって魅力のある事業展開を実施してまいります。</p> <p>各分館でこれまで実施されてきた自主事業につきましては、更に図書館利用者満足度の精度をあげるよう努めます。</p> <p>西武分館におきましては、ボランティアグループ、地域小中学校、他施設との連携を大切に、地域に根付いた図書館運営を目指します。また、指定管理3館の統括館として「図書館を使った調べる学習コンクール」「調べる学習講座」を更に広めるため学習支援活動を牽引します。</p> <p>世代別サービスとしましては、児童対象の「おはなし会」、「科学実験教</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>室」「工作会」、「ぬいぐるみおとまり会」、「こども映画会」を継続実施します。一般対象の講座では好評の「和綴じ本をつくる」、「郷土歴史講座」、「生活講座」、昨年度から再開した「映画会(ミニシアター)」など西武分館の利用者層にあった企画講座を資料展示とともに実施し、生涯学習の機会を創出します。好評な講座につきましては引き続き図書館外への出張講座も実施し拡張し図書館利用および読書支援の促進を強化します。</p> <p>金子分館におきましては、今年度の金子地区センターの大規模改修により現在は臨時休館しております。詳細につきましては後ほど説明がありますが、臨時休館中は平日4日間の臨時窓口を開設しております。事業展開に関しましては5月から8月開催予定だった事業につきましては、中止または開催延期となっております。臨時休館中は他地区センターなどへ出張おはなし会、出張講座、出張授業に注力します。再開後は「わらべうた講座」「郷土講座」「自然環境講座」「古典文学講座」など金子地域の歴史や自然、文化、子どもたちの学びや成長を支える事業展開を行い、すべての人が利用しやすいようきめ細かな図書館サービスの提供を推進します。</p> <p>また、来館サービスだけでなく乳幼児・小学生向けの読書活動を支援する出張講座「出張おはなし会」、小学校での「調べる学習講座」等も引き続き積極的に取り組みます。また、地域の歴史や自然を理解するための、図書資料への理解を深めるための等の事業を行い図書館の利用拡大に努めます。</p> <p>藤沢分館におきましては、乳幼児や児童の多い地区の図書館として、読書活動支援のため「おはなし会」、「工作会」「おたのしみ会」等の幼児・児童向けイベントをボランティアグループと連携し積極的に実施します。また昨年度より他団体との連携し開催の「子ども食堂事業」も継続実施します。学習機会を創出するために年間を通して「試験前臨時学習室」を継続開設します。一般対象では、「藤沢朗読会」「郷土歴史講座」「文化講座芸術に触れる」「創作講座 絵手紙を楽しむ」「バリアフリー映画会」等、幅広い世代の様々なニーズに柔軟に応えられるよう努め、図書館の利用拡大に努めます。</p> <p>3分館の共通事業としましては、子どもから大人まで毎回好評の「本のPOP大賞」、「読書の木ブックツリーを育てよう」を継続開催いたします。また、3回目となる「ビブリオバトル」を改修工事の終わった金子地区センターを会場に開催予定しております。</p> <p>最後に全館共通事業の4年目を迎える「図書館を使った調べる学習コンクール」につきましては、更に入間市内の小学生への「調べ学習支援」を推進するため、希望するすべての小学校へ出張授業を実施します。また「夏休み調べる学習講座」におきましては、昨年までの学習講座に加え、はじめて調べ学習に取り組む児童を対象に「はじめての調べる学習講座」を開催いたします。このコンクールを推進することにより、図書館利用の</p>



発 言 者	発 言 内 容
清水会長	<p>促進、地域および市内小学校との連携を強化いたします。</p> <p>7月に調べる学習講座というのがありますが、夏休みに学校から宿題が出てくると思います。子どもさんによって、また家庭によって何をどうすすめたらよいかわからない、どうやってまとめたらよいかわからないと悩むお子さんも多いと思うので、これは実状に合った良い講座だと思います。入間の子どものたちの調べ学習のレベルが高くて毎年優秀な成績を残すということは入間市民の誇りと思います。</p>
塩澤委員	<p>昨年度宮寺小で調べる学習講座を夏休みに入って行い、希望する子どもたちや親子で参加する方がいました。一所懸命調べて、これはいいなと思ったので、今年度は事前に約束をして7月に授業の枠で金子分館の方に来ていただいて全員参加で行う計画で進めています。</p>
森谷副会長	<p>本館の6月の学校図書館ボランティア研修会について、私はこの4月から小学校の図書館ボランティアをしています、この6月の研修会はもう終了したのですか。</p>
平岡館長	<p>学校図書館ボランティア研修会については、終了しました。この研修会では、本の修理や本の装備などを図書館職員が実演を交えて行いました。参加者から、読み聞かせの方法などについても聞きたいとのご意見をいただきましたので、今後検討していきたいと考えています。</p>
森谷副会長	<p>学校図書館ボランティアに向けての読み聞かせの仕方、本の持ち方やページのめくり方などについての研修は、今年度はありますか。</p>
平岡館長	<p>予定はありませんが、要望が多いようであればあらためて考えてまいります。</p>
森谷副会長	<p>各館の読み聞かせのボランティアは、人数が減ってきてなかなか厳しい状況にあります。学校図書館ボランティアの方が一堂に会した研修の後に、それぞれの館の読み聞かせボランティアグループの代表がこういうことをやっていますから参加していただくとありがたいとアピールする場があるとよいと思います。</p>
平岡館長	<p>検討してまいります。</p>
松下副主幹	<p>(3) クラウドファンディング型ふるさと納税について (資料P14に基づき説明) 入間市では、クラウドファンディング型ふるさと納税に取り組んでいます。 クラウドファンディング型ふるさと納税とは、ふるさと納税制度を活用</p>

発 言 者	発 言 内 容
松本主幹	<p>して地方自治体が行うクラウドファンディングのことで、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みです。</p> <p>一般的な「ふるさと納税」と同様に、住民税等の控除を受けることができます。市民の方も寄付をいただけますが、ふるさと納税の制度上、返礼品の送付はできません。</p> <p>現在、二つのプロジェクトに取り組んでおり、一つが「親を全力で応援し、一人にさせない～安心して子育てできる入間市にしたい～」という入間市健康福祉センターのプロジェクトです。</p> <p>そして、もう一つが、チラシをお配りしました、図書館の「児童書を充実させ、一生の宝物となる一冊を子どもたちに届けたい！」というプロジェクトです。</p> <p>図書館では、「子どもが読書の楽しさや感動を知り、一生の宝物となるような本と出会ってもらいたい」との思いで、日々の図書館運営に努めています。人気の絵本は傷みが激しく、買い替えが必要となるものもあります。また、もっと、新しい本も揃え、子どもたちに読書の楽しさを伝えたいとの思いから、このプロジェクトを実施しているものです。</p> <p>目標金額は100万円で、6月21日現在28%の達成率で28万円の寄附が集まっています。寄附金の使い道として、ラミネートフィルムされた児童書500冊の購入を予定しています。募集期間は、7月15日までです。</p> <p>ふるさとチョイスというWEBサイトから寄附できるほか、市役所企画課でも受付しております。趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますと幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>(4) 金子分館の臨時休館について (資料P15に基づき説明)</p> <p>図書館金子分館につきましては、金子地区センター改修工事の空調機器の入替にともない、天井を取り払うため、漏水やほこりがかからないように、工事期間中、図書館内のすべての本をビニールシートで囲い、養生しております。</p> <p>安全性の確保の面から、利用者の図書館内へ立入や図書等を書棚から取り出せない状況となることから、5月29日から8月末日までの間、臨時休館としています。</p> <p>現在、地区センターの事務所に臨時窓口を設け、本館や他の分館から取り寄せた予約資料の貸出しや資料の返却を行っています。</p> <p>臨時窓口の対応日時につきましては、火曜日から金曜日、午前9時から午後5時となっております。</p> <p>6 その他 メール登録について</p>

発 言 者	発 言 内 容
松本主幹	<p>市の方針により、紙ベースでの会議開催の通知等を極力無くし、連絡方法を郵送からメール送信に変更したいと考えております。</p> <p>そこで、差し支えなければメールアドレスを登録いただきたくお願い申し上げます。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 6 年 8 月 17 日</p> <p>議 長 の 署 名      清水 繁</p>	